

統合型・公開型 GIS に関する情報提供依頼書（R F I）

1 目的

本市では、これまで地理情報システム（以下「GIS」という。）を統合型GIS（都市計画情報や道路管理、資産管理など）、公開型GIS（防災マップや都市計画情報提供システムなど）の2つのシステムを運用していますが、より効率的かつ柔軟なシステムの導入を目指し、市が保有する地図データを一元的に管理、活用できる「統合型GIS」及び「公開型GIS」の導入を検討しております。

つきましては、専門的な知見と豊富な経験を有する情報システム構築事業者から、情報提供をお願いする次第です。

なお、本情報提供依頼書（R F I）は、統合型及び公開型 GIS に関する技術や予算規模に関して広く意見を収集し、導入検討の参考とすることを目的としているため、システム調達時における提案依頼あるいは競争入札についての指名をお約束するものではないことをご了承ください。

2 情報提供を求めるシステム

（1）統合型 GIS

各課が管理する地図情報データを一元的に管理し、担当部署間での情報共有が可能なシステム

公開型 GIS

各担当部署が保有する地図データを市民や事業所向けに公開が可能なシステム

なお、統合型 GIS と公開型 GIS を一体とする GIS の情報提供も可とします。

3 前提条件

以下の事項を前提条件として情報提供をお願いします。

（2）共通

ア 他の自治体で既に稼働しているパッケージシステムであること。

イ GIS に不慣れな利用者でも容易に目的の操作が出来ること。

ウ 地図遷移や画面展開等の動作速度が快適であること。

（3）統合型 GIS

ア システムの形態は、オンプレミスとすること。

イ 既存のネットワーク（LGWAN 接続系）及び PC を利用してシステムの利用が出来ること。

ウ OS は Windows11 以降、Web ブラウザは Microsoft Edge、Google Chrome に対応すること。

(4) 公開型 GIS

- ア システムの形態は、オンプレミス又はインターネット ASP とすること。
- イ PC 向けの動作環境について、OS は Windows10 以降、MacOS 11 以降で利用可能かつブラウザは Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Safari、Google Chrome で利用可能であること。
- ウ スマートフォン等向けの動作環境について、OS は iOS 15.0 以降、iPadOS 16 以降、Android11.0 以降に対応した機種で利用可能かつ、ブラウザは Google Chrome、Safari 等、対象 OS の標準ブラウザで利用可能であること。
- エ 本システムの利用者機能には、プラグイン等の特別なソフトのダウンロードが必要な仕組みや、.NET Framework 等の使用機種に制限を与えるようなものが無いこと。
- オ 統合型 GIS で管理している地図データのうち、市が公開する必要があると判断したデータのみ、インターネット上での公開が可能であること。

4 情報提供に関する事項

(1) 情報提供に係る書類の提出

提出期限：令和 7 年 7 月 4 日（金）17 時まで（郵送の場合は必着）

提出方法：電子メールにて提出をお願いします。なお、PDF、PowerPoint 等一般の PC で閲覧可能な形式での提出をお願いします。

提出先：「7 問い合わせ及び書類の提出先」のとおり

提出物：以下のとおり

ア 「統合型・公開型 GIS 再構築業務」に関する情報提供書（様式 1）・・・1 部

イ システム情報提供書（指定様式なし）・・・1 部

(ア) 情報提供コンセプト

目的を達成できる手法や考え方、運営方針等について記述すること。

(イ) 実施体制

協力連携事業者名や役割分担、要員、資格、プロジェクト体制等について記述すること。

(ウ) 提案パッケージの説明

以下の a～g について、統合型 GIS、公開型 GIS それぞれ情報提供すること

a 提案するパッケージ製品の概要、特徴、特性を記述すること。

b 提案するパッケージ製品の動作環境を記述すること。

c 参考となるパッケージ画面のイメージサンプルを提示すること。

- d 操作性に関する事項について記述すること。
- e パッケージ製品の導入実績について記述すること。
- f パッケージ製品機能項目一覧を記述すること。
- g オプション機能項目一覧を記述すること。
- h 統合型 GIS と公開型 GIS の一体型システムの情報提供を行う場合、そのメリットとデメリットについて記述すること。

(エ) 安定稼働

安定稼働に関する考え方、保守やサポートの考え方について記述すること。

(オ) 構築期間

システムの構築期間について記述すること。

ウ 機能要件への対応一覧

「機能要件書」(様式 2) に提案するパッケージの対応状況を記載してください。

エ 提供事業者の導入実績 (様式 3)・・・1 部

提供事業者の過去 5 年以内の、自治体への GIS 導入実績を記載してください。

提供事業者が支店や営業所の場合、本社を含めた実績も可とします。

オ 費用見積書 (統合型 GIS、公開型 GIS、統合・公開型 GIS 一体型の再構築)

・・・1 部

以下の要件を満たす、見積書を提出してください。

- (ア) 利用期間 60 月
- (イ) レイヤ数 統合型 GIS : 853 公開型 GIS : 88
- (ウ) イニシャルコストと運用開始後 5 年間のランニングコストが分けて記載していること。
- (エ) 情報提供する全機能を含めた見積額であること。また、オプション機能を含む場合は、標準機能の金額と各オプション機能の金額の内訳も記載されていること。
- (オ) 本市の指定するデータセンターのラックを利用する場合、ラック利用に要するハウジング料は本市が別途負担するが、4U、6A (アンペア) 以内を限度とすること。

5 情報提供に関する質問及び回答

質問期限 : 令和 7 年 6 月 20 日 (金) 17 時まで

提出方法 : 質問疑義照会書 (様式 4) を電子メールにて提出してください。

なお、メールの件名は、「統合型・公開型 GIS に関する情報提供依頼質

問（事業者名）」とします。

※質問がない場合でも、「情報提供書提出予定」と記載の上、質問期限内にメールを送信してください。

質問先：「7 問い合わせ及び書類の提出先」のとおり。

回答方法：令和 7 年 6 月 25 日（水）までに質問の有無に関わらず、メール連絡のあった全事業者へ電子メールにて回答します。

6 その他

- (1) 提供者は 1 つの情報提供のみ行ってください。
- (2) 情報提供書類等の書類作成、提出にかかる一切の費用は情報提供者の負担とします。
- (3) 本情報提供依頼は、GIS に関する技術や価格等の各種情報を得るための手段としており、情報提供書をもって契約をお約束するものではないことをご理解ください。
- (4) ご提供いただいた情報については、本市組織内でコピー・配布することはありますが、提供者に断りなく他公共団体や他社への配布は致しません。
- (5) ご提供いただいた情報提供書及び書類一式は返却致しません。
- (6) ご提供いただいた情報に関して、後日問い合わせやデモンストレーションの実施をお願いする場合がございます。

7 問い合わせ及び書類の提出先

那覇市 企画財務部 情報政策課 情報化推進グループ

担 当：諸見里、安村

所在地：〒900-8585 那覇市泉崎 1-1-1 那覇市本庁舎 6 階

電 話：098-861-0350

F A X：098-862-0619

E-Mail：[M-JYOH0002\(at\)city.naha.lg.jp](mailto:M-JYOH0002@city.naha.lg.jp)

※「M-JYOH0」は英字、「002」は数字。

※(at) は@に読み替えてください。